

## まち部会

### ■地域資源の発掘と活用 ～交流人口を増やし地域の魅力を伝える～

#### ◎地域資源を活用したグリーンツーリズムやイベントの実施

- ・小野の名所、史跡、資源を整理しツーリズムの開催（小野湖・平原岳・茶畑など）
- ・地域の優れた景観や伝統を生かした恒常的な祭の実施（さくら祭・ほたる祭・夏祭り・棚田灯祭・文化祭など）

#### ・小野スポーツ広場の情報発信と活用推進

#### ◎小野湖の活用と保全

- ・カヌー体験やフィッシング大会など、参加費を徴収するイベントの開催
- ・地域のシンボルとしての意識を高め、周辺環境・水質の保全を持続し取り組む
- ・水源地住民として、地域内水路の良好な環境維持
- ・地域内団体による、水面・周辺環境の巡回・監視・指導
- ・多様な生態系維持のための環境保全活動
- ・地区住民の意識高揚のための「小野湖の日」を創設など

#### ◎旧小野中学校施設の利活用

- ・地域の新しい拠点として多角的に利活用

#### ・竹LABOとの連携強化

### ■地域の安心安全 ～地域福祉の活動や防災教育の推進～

#### ◎校区お助け隊の設立

- ・「困りごと」解消に向け有償ボランティアの実施
- ・見守り活動として民間業者と協力関係を構築

#### ◎防災教育の拠点づくり

- ・段ボールベッドの利用体験、炊き出し訓練など、災害時の避難所体験実施
- ・消防団、自主防災会を中心とした、緊急時の連絡訓練など

#### ◎健康づくり

- ・北部地域の医療、介護関係機関の参画による健康づくり推進体制を確立

#### ◎生活交通の利便性向上

- ・生活交通の新しい仕組みや利便性の向上を考える（市への要望に限らず地域での取り組みも含む）

### ■地域づくりの活性化

#### ◎住民が交流できる場の創出

- ・住民ひとりひとりの意見や提案が気軽に楽しく話し合える場所をつくる

## みんなが幸せな住み良い小野づくり

太字下線の項目が新たに追加されました。



## ひと部会

### ■子育て支援 ～子ども教育環境の充実～

#### ◎地域住民参加の教育の推進

- ・紙すき、カヌーなど地域特性を生かした体験学習を推進

#### ◎地域の団体による子育て支援の充実

- ・子ども安全協議会の活動を校区全体でサポート

### ■移住定住で小野元気 ～空き家を活用した移住定住促進活動～

#### ◎空き家の情報収集、整備（組織化して取り組む）

- ・空き家情報を自治会長が取りまとめ ⇒ ふれあいセンター管理
- ・地域人材を活用した空き家の整備

#### ◎移住者メリットの創造

- ・継続居住により持ち家が獲得できる仕組みの研究
- ・居住開始から一定期間、地域特産食材を支給する制度の創設
- ・移住者へ地域情報発信

#### ・移住者や移住希望者を支援するサポート体制づくり

#### ◎情報の収集と発信と共有（小野インフォメーションセンター）

- ・地域情報を集約し内外へ積極的な情報発信
- ・住民や移住者へ地域情報の提供や生活に関する事など相談窓口の設置
- ・子育て世代の移住推進に向けた特色ある情報発信

#### ◎学生のシェアハウス設置や農業留学生の受入れ

- ・学生や農業研修生専用としての空き家の活用

## しごと部会

### ■地域産業の振興 ～地域の拠点をベースに地域経済の活性化～

#### ◎地域内経済活動の推進

- ・新鮮野菜の販売や地元産品を使った加工品の生産・販売（お米、野菜、お茶、椎茸、山菜、ワカサギ、竹の子、小野牛、ジビエなど）
- ・地元産品のブランド化、地域人材を活かした手工芸品などの販売
- ・農作物を「学ぶ」「収穫する」「食べる」など、体験を通じた「小野ファン」づくり
- ・道の駅的な特産品の販売、体験できる拠点施設の確保

#### ・地区内の農産物販売所を拡大

#### ・農産物や販売所のPR強化

#### ◎休耕田の活用（休耕田を資源と捉える）

- ・農業経験者が指導し、農業体験できるプログラムづくり
- ・ひまわり、コスモス、菜の花、オリーブで、「花のまち小野」を実現
- ・人が呼び込めるような休耕田の活用